

令和元年度の事業報告書

平成 31 年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人
空家・空地活用サポート SAGA

1 事業の成果

令和元年度は、県の「CSO 佐賀さいこう事業モデル型」事業に於いて、空き家（空き店舗）を利活用し、まちなかにコミュニティースペースを誕生させた。

空家問題解決はもちろん、令和 2 年 3 月末で閉館された TOJIN 茶屋に代わるコミュニティースペースの確保、まちなかの住民の居場所として利活用できる場所となった。

又、国交省の『居住支援事業』では、住宅確保要配慮者の居住支援を行い、民間で居住支援ネットワークを構築し、独居や高齢者だけの世帯は、空き家予備軍と考え死後事務業務に着手できるように準備を始めた。

『空き家問題解決の担い手育成事業』に於いては、『さが空き家対策白書』第二弾を刊行した。また、産学官連携で再建築不可物件（相談案件）を大学の先生方や学生（留学生含む）と共にリノベーションワークショップを重ね留学生のためのシェアハウスを完成させた。

携わる様々なステークホルダーの増加、空き家を社会的弱者の住居へ活用するなどの支援や、当団体で空家を住宅確保要配慮者のシェアハウス等へ利活用する取組を行うことで、空家問題解決と社会貢献が結びつき、所有者・利活用者・利用者が共に受益者となり解決につながり、共感者が増大した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の支出金額 (単位：千円)
①空家・空地に関する相談受付・助言事業	・個別相談 (空家所有者)	(A)適宜 (B)当団体事務所他 (C)3人	(D)佐賀県民 空家・空地で困っている方 (E)24人	3,883 ①に関わる事業全部
	・住宅確保及びその支援団体に対しての相談支援	(A)適宜 (B)当団体事務所他 (C)3人	(D)佐賀県内の対象者 (E)のべ42人	
	・空家対策セミナー（第1部）空家・空き店舗の相談会（第2部） (主催：灯す屋)	(A)2019/8/18（日） 10:00-12:00 (B)有田町生涯学習センター (C)4人	(D)有田町内外の空家所有者及び相談者 (E)20人	

	<ul style="list-style-type: none"> ・空き店舗対策セミナー（第1部）空き店舗相談会（第2部）（主催：ユマニテ） ・居住支援勉強会（第1部）個別相談会（第2部）（主催：ふくしの家） 	<p>(A) 2019/11/27（水） 15:00-18:00 (B) エスプラッツ 2階 (C) 3人</p> <p>(A) 2020/1/18（土） 15:00-17:00 (B) ふくしの家（ゲスト鍋島） (C) 2人</p>	<p>(D) 佐賀市内の空き店舗所有者及び活用者 (E) 20人</p> <p>(D) 居住支援に興味がある方及び空家を活用したい方 (E) 16人</p>	
②空家・空地に関する調査及び提案事業	・唐人町空家調査	<p>(A) 2020/1/11（土） 9:00-18:00 (B) 唐人町周辺 (C) 3人</p>	<p>(D) 佐賀県民特に勧興校区 (E) 約500世帯調査</p>	2,669 ② に関わる事業全部
	・まちなかコミュニティスペースのための空家・空き店舗調査	<p>(A) 適宜 (B) 唐人町周辺 (C) 3人</p>	<p>(D) 唐人町周辺の方 (E) 約500世帯</p>	
	・居住支援のためのシェアハウスに活用できる空家調査	<p>(A) 適宜 (B) 佐賀市内 (C) 3人</p>	<p>(D) 要配慮者及び支援団体 (E) 相談者数</p>	
	・シェアオフィスに活用できる空家・空き店舗調査	<p>(A) 適宜 (B) 唐人町周辺 (C) 3人</p>	<p>(D) オフィスが必要な団体 (E) 10団体</p>	
③空家・空地に関する情報提供事業	・行政や自立支援団体等への情報提供	<p>(A) 適宜 (B) 佐賀市内 (C) 2人</p>	<p>(D) 要配慮者や自立支援が必要な方 (E) 相談者数</p>	1,092 ③ に関わる事業全部
④空家・空地に関する維持管理事業	H31年度は実施なし			0
⑤空家・空地に関する借り上げ及び活用事業	・所有者から空き家を借り上げ、住宅確保要配慮者（留学生）が住めるようにシェアハウスにリニューアル	<p>(A) リノベWS6回 (B) 佐賀市本庄町 (C) 5人</p>	<p>(D) 住宅確保要配慮者（留学生） (E) 4人の予定</p>	9,346 ⑤にかかわる事業全部
	・所有者から借り上げた空き家を県外災害支援団体へ貸し出した	<p>(A) 9月（1ヶ月ほど） (B) 三溝寮 (C) 2人</p>	<p>(D) 県外の災害支援団体 (E) 5団体 20人</p>	
事業に係る共通経費及びその他の事業	注：各事業に案分できない事業に係る経費を共通経費としています。			3,106 共通経費及びその他の事業